

7 秋田地区 【水土里ネット仁井田堰】

2014語り部交流会 in あきた「三堰が語る農地・水の多面的役割」フォーラム

秋田市の遊学舎で「2014語り部交流会 in あきた」が開催され、約200人が訪れました。この会は、仁井田堰土地改良区・秋田市旭川筋土地改良区・秋田市孫左衛門堰土地改良区が主催し、共催として秋田地域振興局農林部、後援として秋田県土地改良事業団体連合会など多くの関係機関に参加いただいたイベントです。まずは「三堰物語～水と緑が一番大事～」というテーマの基調講演で、あきた森づくり活動サポートセンターの菅原所長に三堰それぞれの歴史や、治水・利水についてお話を頂きました。土地改良区の方々や受益者の方々に、水を利用するだけでなく、水源の森づくりにも興味を持ってもらえたら非常にありがたいと思います。

「三堰の歴史の継承、地域学習、保全管理に関する活動報告」では、私自身が“ふるさと水と土指導員”の立場から改良区で10年間行った「水土里のみちウォーキング in 仁井田」についてその活動を振り返り、支えてもらったスタッフへの感謝の言葉を話しました。外旭川小学校の大野校長は先人への感謝と地域学習の大切さについて話しました。秋田市孫左衛門堰土地改良区の鈴木事務局長は、今後も保全活動に力を入れていく意欲を示していました。最後に「三堰が語る農地・水の多面的役割」と題した語りフォーラムが、秋田県立大学の高橋教授をコーディネーターとして行われ、菅原所長は「200年～400年の歴史を持つ地域全体の宝物を非農家の人にも伝えていく活動を積極的に行って行かなければと思います。先人の苦勞を伝え、地域の誇りを再発見していきましょう」と会を締めくくりました。

私たち自身も、改めて多くの事を知る良い機会となり、忙しい中開催しましたが本当に良かったと思います。ご協力いただいた方々に感謝申し上げます。



活動体制	
実施主体	水土里ネット仁井田堰・水土里ネット孫左衛門堰・水土里ネット旭川筋
後援・連携	秋田地域振興局農林部農村整備課・秋田市・秋田県土地改良事業団体連合会 あきた食料・環境・ふるさとを考える地球人会議
実施期間	1月29日
参加者	行政関係者、土地改良区役職員、組合員、一般市民
報道関連	
活動実施年数	1年目（H26年～）
連絡先	〒010-1421 秋田市仁井田本町4-5-20 仁井田堰土地改良区 TEL. 018-839-2504
その他	県奨励賞（H16）東北地方大賞奨励賞（H16）県知事賞（H19）東北地方大賞奨励賞（H20）東北地方大賞奨励賞（H24）

【活動内容に対する自己評価】 水土里ネット仁井田堰（伊藤 清栄）

○活動の目標及び達成率	目標 水利施設の歴史と役割について理解を深めてもらう 達成率 80%
○活動に対する評価	参加者から、地域に住んでいてもわからなかった歴史や施設について改めて知る機会になり大変良かったという声があり、開催した意義があったと思う。

判定基準	自己判定（達成度）		判定基準	自己判定（達成度）	
	判定	評価等		判定	評価等
1. 取組体制について			②運動の発展・拡大	B	
①役職員・組合員の参加	B		③運動の計画性	A	
②後継者育成の工夫	B		4. 運動の成果		
2. 活動の意義性について			a. 組織活性化	C	
①基本理念の設定	A		b. 地域農業	B	
②地域の歴史等の伝承	A		c. 地域コミュニティー	A	
③運動の先駆性	A		d. 地域資源管理	A	
3. 運動の継続性・発展性			5. 今後の課題等について		
①運動の継続性	A				

（自己判定）A：大いに達成している B：達成している C：少しは達成している D：達成していない E：その他